

(5) 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況

1) 動物

ア. 重要な種及び注目すべき生息地の状況

ア) 野生動植物保護地区の分布

愛知県の「平成24年版 環境白書」によると、愛知県内の15地域の自然環境保全地域のうち9地域内に野生動植物保護地区が指定されている。このうち、対象事業実施区域及びその周囲においては、東谷山自然環境保全地域内に野生動植物保護地区が指定されている。

イ) 鳥獣保護区の分布

愛知県内では68箇所の鳥獣保護区が指定されており、5箇所において特別保護地区⁽²³⁾が指定されている。

対象事業実施区域及びその周囲の指定区域は、図4-2-1-18及び表4-2-1-74に示すとおりであり、4箇所の鳥獣保護区が指定されており、このうち森林公園鳥獣保護区内に特別保護地区が指定されている。

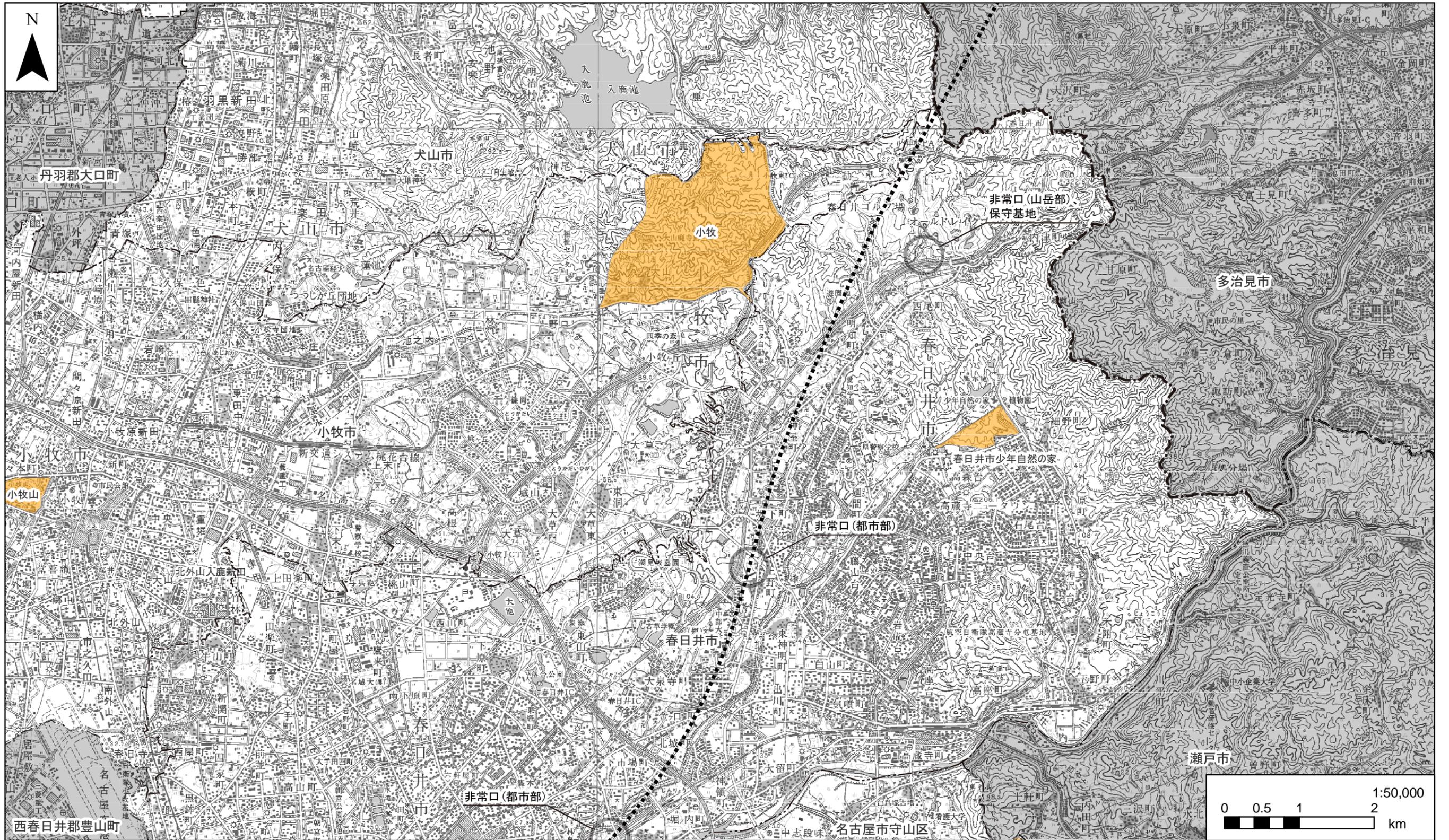
表 4-2-1-74 鳥獣保護区一覧

No.	名称	設定所在地	設定面積	特別保護地区面積	期間終了年月日
4	森林公園鳥獣保護区	名古屋市守山区他	1,290ha	165ha	平成34年10月31日
18	小牧山鳥獣保護区	小牧市小牧地内	22ha	—	平成29年10月31日
33	小牧鳥獣保護区	小牧市内	315ha	—	平成28年10月31日
52	春日井市少年自然の家鳥獣保護区	春日井市廻間町	39ha	—	平成30年10月31日

注1. 「No.」は、位置図に掲載されている番号をそのまま記載している。

資料：「平成24年度 愛知県鳥獣保護区等位置図」（平成25年6月現在、愛知県ホームページ）

⁽²³⁾ 特別保護地区内では、一定の開発行為について許可が必要となり、レクリエーション目的の人の立ち入り、自動車やバイク等の乗り入れを規制することができる。



凡例

計画路線（トンネル部）
 県境
 市区町村境

鳥獣保護区
 鳥獣保護区特別保護地区

注1. 他の図面と表示範囲が重なる箇所については、調査地点等を重複して記載しているものもある。

資料：「平成24年度 愛知県鳥獣保護区等位置図」（平成25年6月現在、愛知県ホームページ）

図4-2-1-18(1) 鳥獣保護区の指定状況図

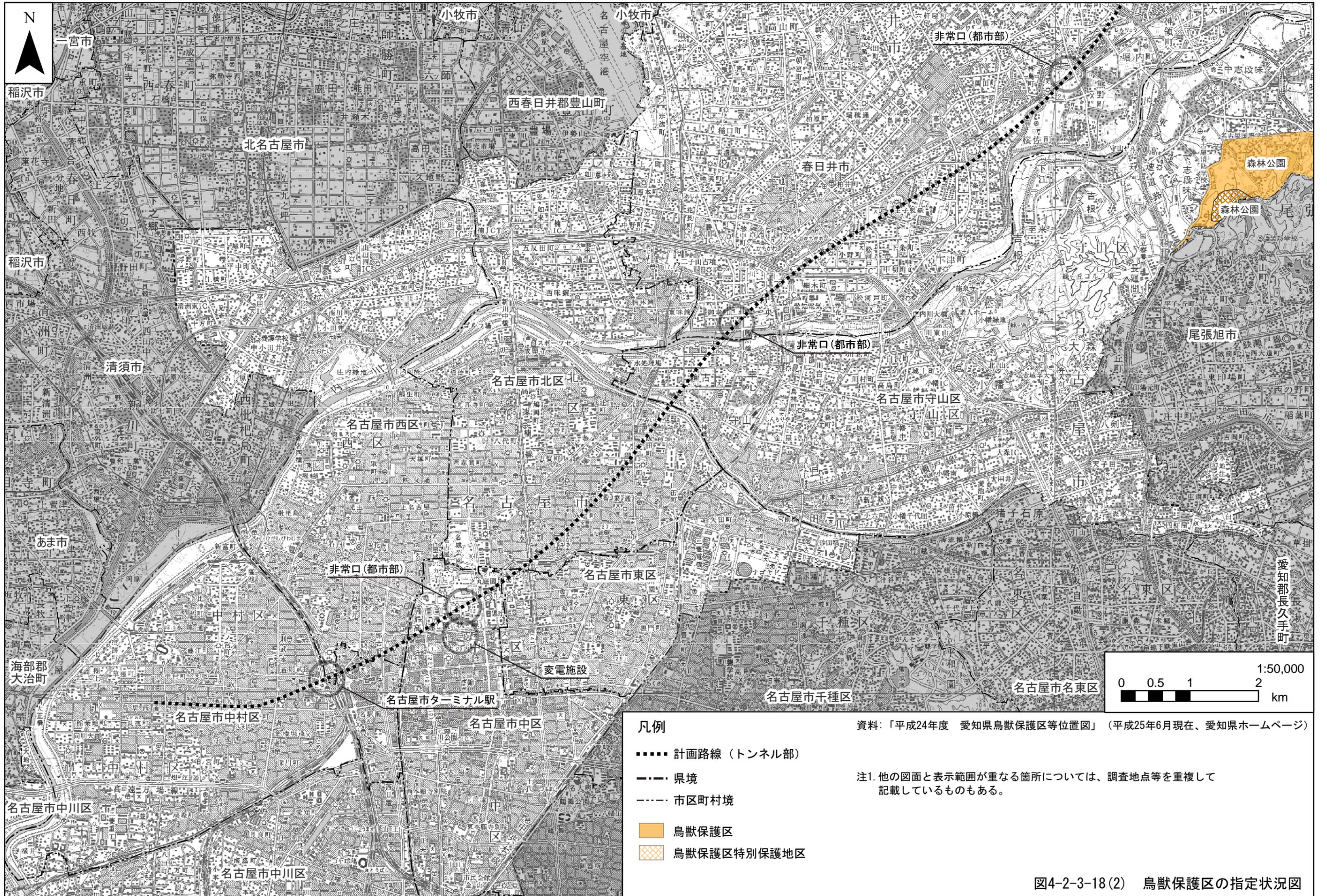


図4-2-3-18(2) 鳥獣保護区の指定状況図

り) 重要な動物及び天然記念物としての動物の生息状況、生息環境

哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、昆虫類及び魚類の生息状況は以下のとおりである。

哺乳類の「自然環境保全基礎調査 第6回動植物分布調査（種の多様性調査）」、鳥類の「日本産鳥類の繁殖分布（第2回自然環境保全基礎調査（緑の国勢調査） 動物分布調査（鳥類）報告書）」については、対象事業実施区域を含むメッシュ⁽²⁴⁾の範囲を整理した。

両生類・爬虫類、昆虫類及び魚類の「第2回自然環境保全基礎調査 愛知県動植物分布図」については、対象事業実施区域及びその周囲を整理した。

「レッドデータブックあいち2009」については、哺乳類、両生類・爬虫類及び昆虫類に係る対象事業実施区域を含むメッシュの範囲を整理した。また、「レッドデータブックなごや2004」及び「レッドデータブックなごや2010-2004年版補遺-」については、哺乳類、両生類・爬虫類、昆虫類及び魚類に係る対象事業実施区域を含む周辺区の範囲を整理した。

【哺乳類】

「自然環境保全基礎調査 第6回動植物分布調査（種の多様性調査）」によると、愛知県内では、哺乳類の分布調査対象種とされた9種の中大型哺乳類（ニホンザル、タヌキ、アナグマ、ツキノワグマ・ヒグマ、キツネ、イノシシ、ニホンジカ、カモシカ）のうちヒグマを除く8種が確認されている。

「自然環境保全基礎調査 第6回動植物分布調査（種の多様性調査）」、「レッドデータブックあいち2009」及び「レッドデータブックなごや」に掲載された種のうち生息が確認された種は図4-2-1-19及び表4-2-1-75に示すとおりである。確認された種は、文化財保護法に基づく特別天然記念物に指定されているカモシカの1種、「レッドデータブックあいち2009」掲載種の6種、「レッドデータブックなごや」掲載種の10種となっている。

⁽²⁴⁾ 「対象事業実施区域を含むメッシュ」：地域特性の調査対象範囲は方法書と同様とし、対象事業実施区域及びその周囲に位置するメッシュデータとした。

表 4-2-1-75 生息が確認された哺乳類

目名	科名	種名	選定基準				
			①	②	③	④	⑤
モグラ目	モグラ科	コウベモグラ				LP	VU
コウモリ目	キクガシラコウモリ科	キクガシラコウモリ					CR
ネコ目	イヌ科	タヌキ					NT
		キツネ					CR
	イタチ科	テン				NT	CR
		アナグマ				DD	CR
ウシ目	イノシシ科	イノシシ					
	ウシ科	カモシカ	特天				NT
ネズミ目	リス科	ムササビ				NT	CR
	ネズミ科	ハタネズミ				NT	EN
		カヤネズミ				VU	EN
5目	8科	11種	1種	0種	0種	6種	10種

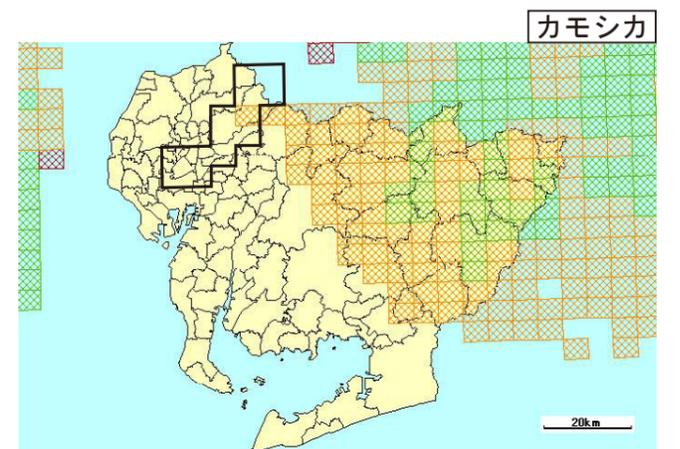
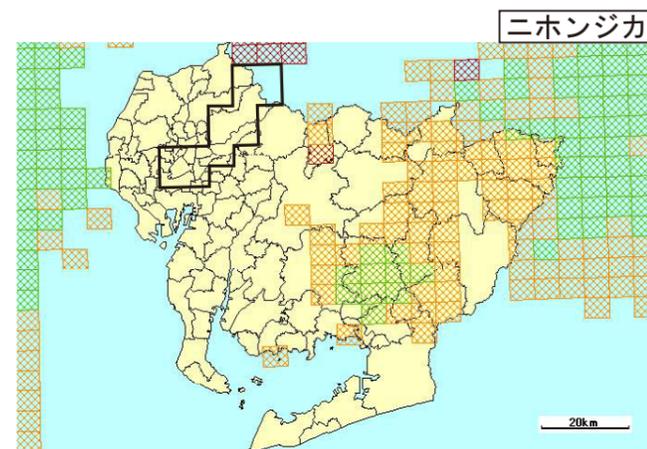
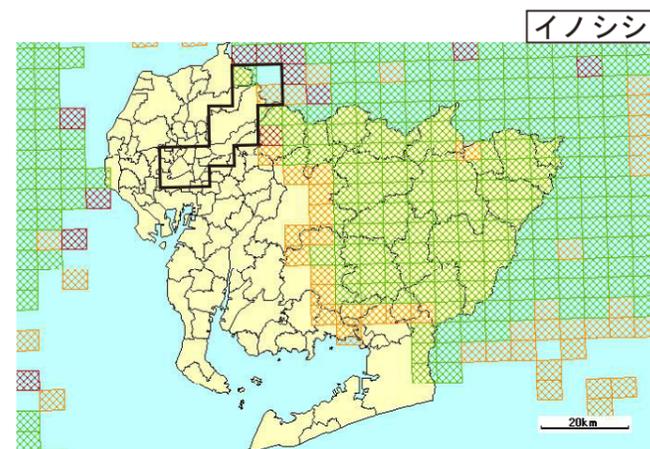
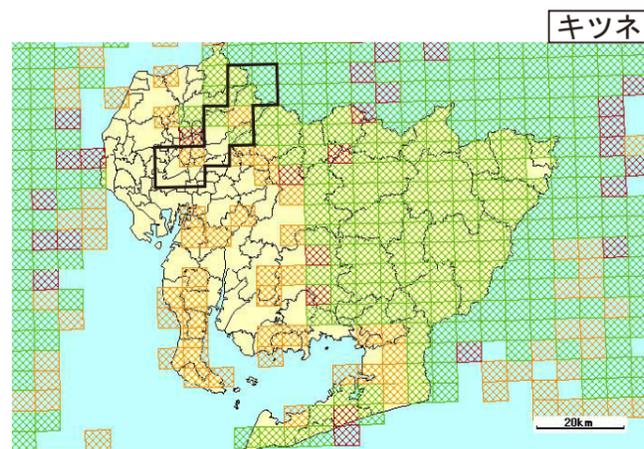
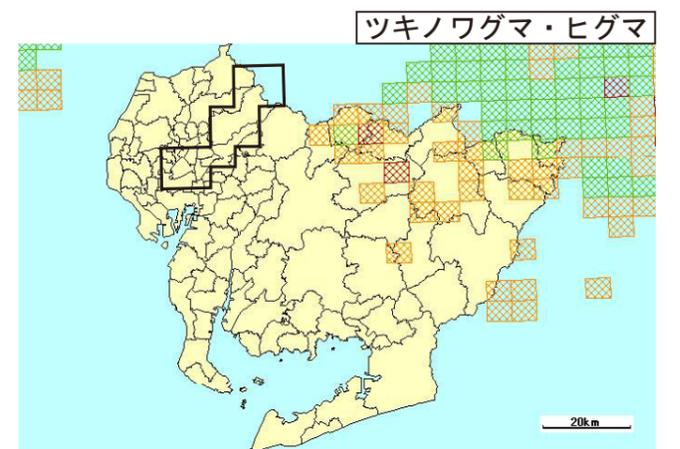
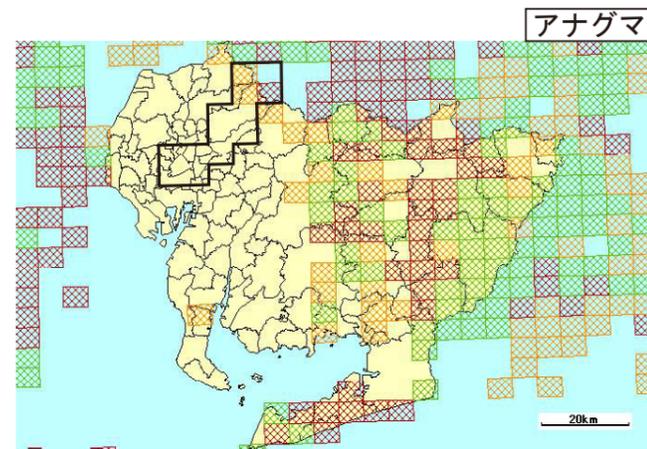
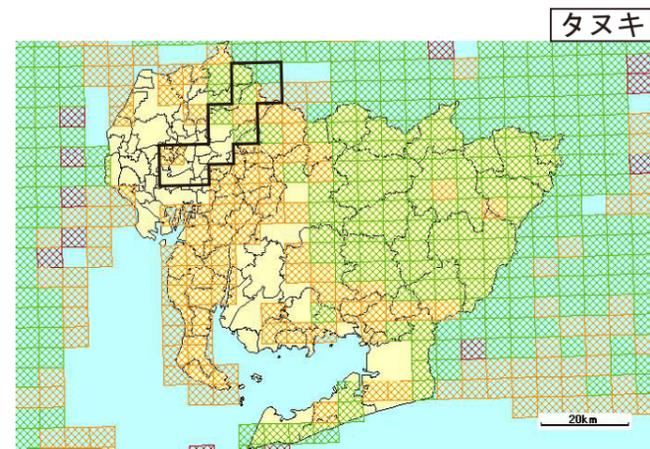
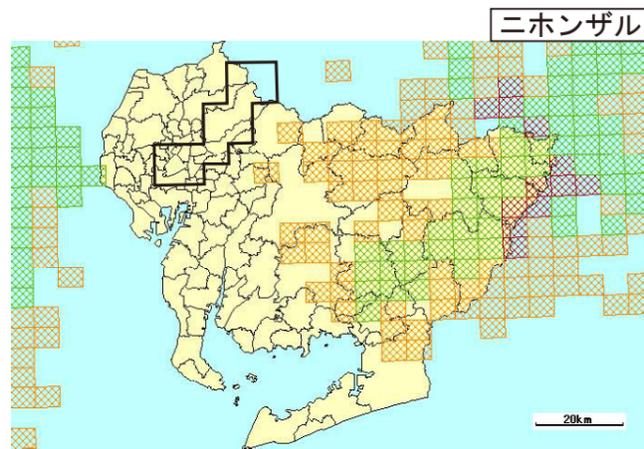
注1. 選定基準は以下のとおりとする。

- ① 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)に定められた種(特天:特別天然記念物、天:天然記念物)
- ② 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)」(平成4年法律第75号)に定める国内希少野生動植物種及び国際希少野生動植物種
国内:国内希少野生動植物種、国際:国際希少野生動植物種
- ③ 「環境省レッドリスト」(平成19年、環境省発表)に掲載されている種
EW:野生絶滅、CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類、VU:絶滅危惧II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足
- ④ 「レッドデータブックあいち2009」に掲載されている種
EW:野生絶滅、CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類、VU:絶滅危惧II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、LP:地域個体群
- ⑤ 「レッドデータブックなごや」に掲載されている種
CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類、VU:絶滅危惧II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足

注2. 表中の空欄は、該当するものがないことを示す。

注3. 分類、配列などは、原則として「自然環境保全基礎調査 第6回動植物分布調査(種の多様性調査)」(平成16年、環境省)に準拠した。

資料:「自然環境保全基礎調査 第6回動植物分布調査(種の多様性調査)」(平成16年、環境省)
「レッドデータブックあいち2009」(平成21年3月、愛知県環境部)
「レッドデータブックなごや2004」(平成16年3月、名古屋市環境局)
「レッドデータブックなごや2010 -2004年版補遺-」(平成22年10月、名古屋市環境局)



凡例

-  第2回調査のみ確認
-  第6回調査のみ確認
-  第2回と第6回の両方で確認
-  対象事業実施区域を含むメッシュ

資料:「自然環境保全基礎調査 第6回動植物分布調査(種の多様性調査)」(平成16年、環境省)

図4-2-1-19 主な哺乳類の分布図

【鳥 類】

「日本産鳥類の繁殖分布（第2回自然環境保全基礎調査（緑の国勢調査） 動物分布調査（鳥類）報告書）」に掲載された種のうち、生息が確認された種は、表 4-2-1-76 に示すとおりである。確認された種は、種の保存法に基づく国際希少野生動植物種に指定されているコアジサシの1種、愛知県の指定希少野生動植物種に指定されているコノハズクの1種、「環境省レッドリスト」掲載種の7種、「レッドデータブックあいち2009」掲載種の16種、「レッドデータブックなごや」掲載種の16種となっている。

表 4-2-1-76(1) 生息が確認された鳥類

目名	科名	種名	選定基準							
			①	②	③	④	⑤	⑥		
キジ目	キジ科	ヤマドリ								
		キジ								
カモ目	カモ科	マガモ								
		カルガモ								
カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ								
ハト目	ハト科	キジバト								
コウノトリ目	サギ科	ヨシゴイ				NT	EN	EN		
		ミゾゴイ				EN	EN	EN		
		ゴイサギ								
		アマサギ								
		ダイサギ								
		チュウサギ					NT		NT	
		コサギ								
ツル目	クイナ科	ヒクイナ				VU	VU	VU		
		バン								
カッコウ目	カッコウ科	カッコウ							NT	
		ホトトギス								
ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ				VU	VU	CR		
チドリ目	タマシギ科	タマシギ					VU	VU		
	チドリ科	コチドリ								
		イカルチドリ					VU	NT		
		シロチドリ					NT	NT		
		ケリ								
	シギ科	イソシギ								
カモメ科	コアジサシ		国際		VU	NT	VU			
タカ目	タカ科	トビ								
		ノスリ								
		サシバ				VU	VU	VU		
フクロウ目	フクロウ科	コノハズク			○		CR	EN		
		オオコノハズク					NT	NT		
		アオバズク					NT	VU		
ブッポウソウ目	カワセミ科	ヤマセミ					EN			
		カワセミ								
キツツキ目	キツツキ科	アオゲラ								
		アカゲラ								
		コゲラ								
スズメ目	ヒバリ科	ヒバリ								
	ツバメ科	ツバメ								
		コシアカツバメ							VU	
		イワツバメ								
	セキレイ科	キセキレイ								
		セグロセキレイ								
	サンショウクイ科	サンショウクイ					NT	NT		
	ヒヨドリ科	ヒヨドリ								
	モズ科	モズ								
	カワガラス科	カワガラス					VU			
	ヒタキ科	ヤブサメ								
		ウグイス								
オオヨシキリ										
センダイムシクイ										
セッカ										

表 4-2-1-76(2) 生息が確認された鳥類

目名	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④	⑤	⑥
スズメ目	ヒタキ科	キビタキ						
		オオルリ						
		サンコウチョウ					NT	
		コサメビタキ						
	エナガ科	エナガ						
	シジュウカラ科	ヒガラ						
		ヤマガラ						
		シジュウカラ						
	メジロ科	メジロ						
	ホオジロ科	ホオジロ						
	アトリ科	カワラヒワ						
		イカル						
	ハタオリドリ科	スズメ						
	ムクドリ科	ムクドリ						
カラス科	カケス							
	ハシボソガラス							
	ハシブトガラス							
—	—	コジュケイ (外)						
—	—	ドバト (外)						
14 目	32 科	69 種	0 種	1 種	1 種	7 種	16 種	16 種

注1. 選定基準は以下のとおりとする。

- ① 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)に定められた種(特天:特別天然記念物、天:天然記念物)
- ② 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)」(平成4年法律第75号)に定める国内希少野生動植物種及び国際希少野生動植物種
国内:国内希少野生動植物種、国際:国際希少野生動植物種
- ③ 「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」(昭和48年愛知県条例第3号)において指定希少野生動植物種に指定された種
- ④ 「環境省レッドリスト」(平成19年、環境省発表)に掲載されている種
EW:野生絶滅、CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類、VU:絶滅危惧II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足
- ⑤ 「レッドデータブックあいち2009」に掲載されている種
EW:野生絶滅、CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類、VU:絶滅危惧II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、LP:地域個体群
- ⑥ 「レッドデータブックなごや」に掲載されている種
CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類、VU:絶滅危惧II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足

注2. 外来種は、種数等に計上していない。

注3. 表中の空欄は、該当するものがないことを示す。

注4. 分類、配列などは、原則として「日本鳥類目録改訂第7版」(平成24年、日本鳥学会)に準拠した。

資料:「日本産鳥類の繁殖分布(第2回自然環境保全基礎調査(緑の国勢調査)

動物分布調査(鳥類)報告書」(昭和56年、環境庁)

【両生類・爬虫類】

「第2回自然環境保全基礎調査 愛知県動植物分布図」、「レッドデータブックあいち2009」及び「レッドデータブックなごや」に掲載された種のうち生息が確認された種は、図4-2-1-20及び表4-2-1-77に示すとおりである。確認された種は、文化財保護法に基づく特別天然記念物に指定されているオオサンショウウオの1種、愛知県の指定希少野生動植物種に指定されているナガレタゴガエルの1種、「環境省レッドリスト」掲載種の8種、「レッドデータブックあいち2009」掲載種の11種、「レッドデータブックなごや」掲載種の6種となっている。

表 4-2-1-77 生息が確認された両生・爬虫類

	目名	科名	種名	選定基準					
				①	②	③	④	⑤	⑥
両生類	サンショウウオ目	サンショウウオ科	カスミサンショウウオ				VU	EN	
			トウキョウサンショウウオ				VU		
			ヒダサンショウウオ				NT		
			コガタブチサンショウウオ				NT	DD	
			オオサンショウウオ	特天			VU		
	カエル目	アカガエル科	ナガレタゴガエル			○		CR	
			ヤマアカガエル					DD	
			ナゴヤダルマガエル				EN	VU	CR
			ツチガエル					DD	EN
アオガエル科		カジカガエル					NT		
爬虫類	カメ目	スッポン科	ニホンスッポン				DD	DD	VU
	トカゲ目	ヘビ科	タカチホヘビ					DD	
			シロマダラ					DD	VU
			ヤマカガシ						NT
—	4目	6科	15種	1種	0種	1種	8種	11種	6種

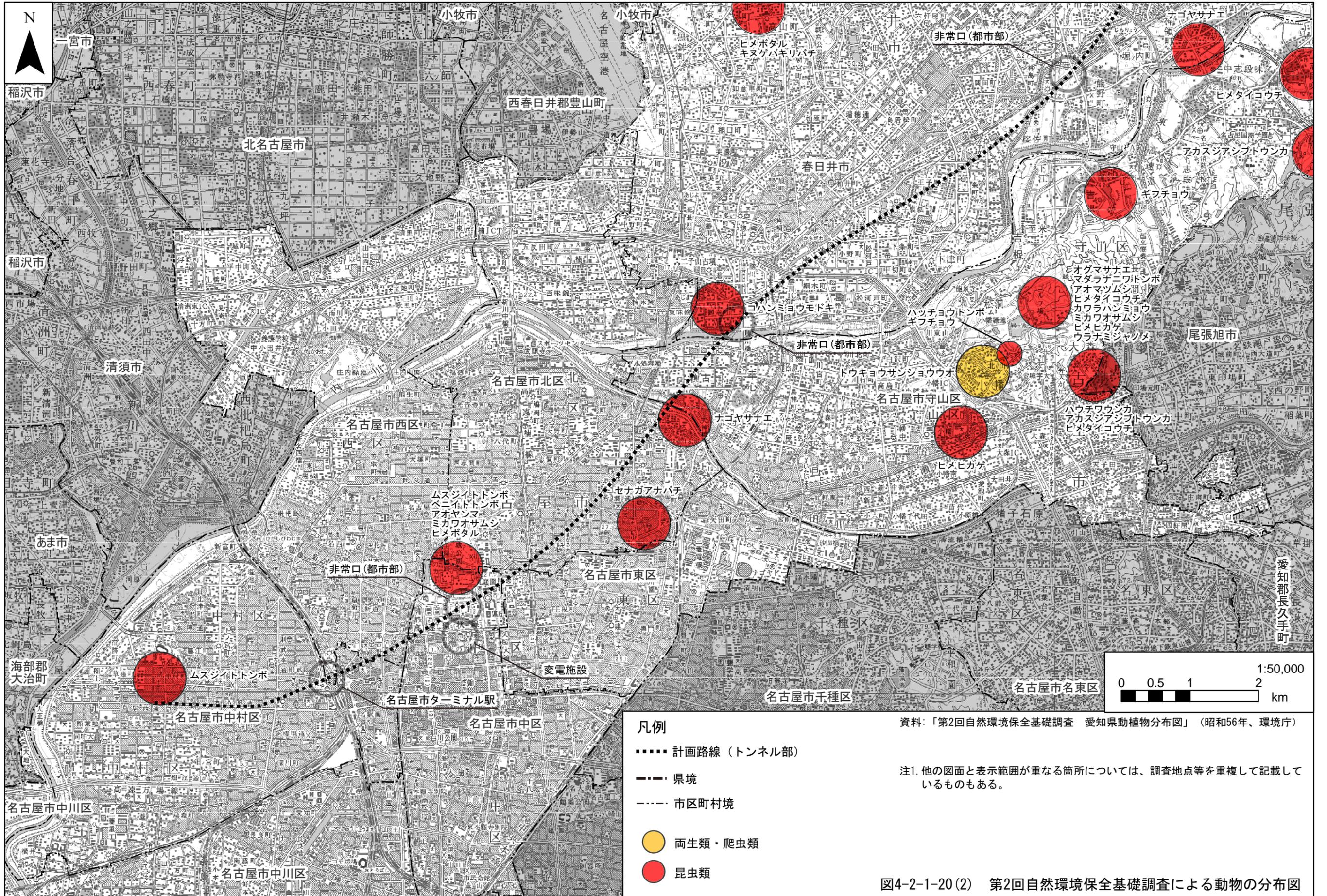
注1. 選定基準は以下のとおりとする。

- ① 「文化財保護法」（昭和25年法律第214号）に定められた種（特天：特別天然記念物、天：天然記念物）
- ② 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）」（平成4年法律第75号）に定める国内希少野生動植物種及び国際希少野生動植物種
国内：国内希少野生動植物種、国際：国際希少野生動植物種
- ③ 「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」（昭和48年愛知県条例第3号）において指定希少野生動植物種に指定された種
- ④ 「環境省レッドリスト」（平成19年、環境省発表）に掲載されている種
EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足
- ⑤ 「レッドデータブックあいち2009」に掲載されている種
EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：地域個体群
- ⑥ 「レッドデータブックなごや」に掲載されている種
CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足

注2. 表中の空欄は、該当するものがないことを示す。

注3. 分類、配列などは、原則として「日本産爬虫両生類標準和名」（平成24年、日本爬虫両棲類学会）に準拠した。

資料：「第2回自然環境保全基礎調査 愛知県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）
「レッドデータブックあいち2009」（平成21年3月、愛知県環境部）
「レッドデータブックなごや2004」（平成16年3月、名古屋市環境局）
「レッドデータブックなごや2010-2004年版補遺」（平成22年10月、名古屋市環境局）



【昆虫類】

「第2回自然環境保全基礎調査 愛知県動植物分布図」、「レッドデータブックあいち2009」及び「レッドデータブックなごや」に掲載された種のうち生息が確認された種は、図 4-2-1-20 及び表 4-2-1-78 に示すとおりである。確認された種は、愛知県の指定希少野生動植物種に指定されているヒメヒカゲの1種、指標昆虫類の7種、特定昆虫類の30種、「環境省レッドリスト」掲載種の57種、「レッドデータブックあいち2009」掲載種の67種、「レッドデータブックなごや」掲載種の103種となっている。

表 4-2-1-78(1) 生息が確認された昆虫類

目名	科名	種名	選定基準							
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
トンボ目	イトトンボ科	ムスジイトトンボ				G			NT	
		オオイトトンボ						VU	NT	
		ベニイトトンボ				G	VU	VU	CR	
		ヒヌマイイトトンボ					CR+EN	EN		
		モートンイトトンボ					NT	NT	NT	
	モノサシトンボ科	グンバイトンボ				B	NT	EN		
	アオイトトンボ科	コバネアオイトトンボ					CR+EN	CR		
	ムカシヤンマ科	ムカシヤンマ				指			CR	
	サナエトンボ科	キイロサナエ							NT	EN
		ホンサナエ								EN
		ナゴヤサナエ				B	NT	NT	NT	
		メガネサナエ				B	NT	NT	NT	
		フタスジサナエ					NT	VU	VU	
		オグマサナエ				C	VU	VU	VU	
	ヤンマ科	ネアカヨシヤンマ					NT	VU	VU	
		アオヤンマ				G		VU	VU	
		マルタンヤンマ							VU	
		コシボソヤンマ								NT
		カトリヤンマ								NT
		サラサヤンマ								NT
		ヤブヤンマ								NT
	エゾトンボ科	トラフトンボ							NT	NT
		キイロヤマトンボ						NT	NT	CR
		ハネビロエゾトンボ						VU	VU	DD
		エゾトンボ							EN	DD
	トンボ科	ベッコウトンボ				B	CR+EN	CR	CR	
		ハッチョウトンボ				指				NT
キトンボ								EN	NT	
マダラナニワトンボ					C	CR+EN	EN			
オオキトンボ					G	CR+EN	CR	CR		
ゴキブリ目	オオゴキブリ科	オオゴキブリ				D		DD		
カマキリ目	カマキリ科	ヒナカマキリ						NT		
	ヒメカマキリ科	ヒメカマキリ							NT	
バッタ目	コロギス科	ハネナシコロギス							NT	
		コロギス							NT	
	マツムシ科	アオマツムシ				B				
	アリツカコオロギ科	アリツカコオロギ							DD	
	キリギリス科	タイワンクツワムシ				B・C				
	バッタ科	ヤマトマダラバッタ							VU	
		セグロイナゴ								NT
		ハネナガイナゴ								NT
ヤマトフキバッタ									NT	
ヒシバッタ科	ギフヒシバッタ							DD		
ナナフシ目	ナナフシ科	トゲナナフシ							NT	
カメムシ目	グンバイウンカ科	ハウチワウンカ				B・C・D	NT		NT	
	マルウンカ科	アカジマアシブトウンカ						NT	EN	
	アシブトウンカ科	アカスジアシブトウンカ				A・D				
	セミ科	ニイニイゼミ								NT
		ハルゼミ					指			NT
		チッチゼミ								VU
	イトアメンボ科	イトアメンボ					VU	VU		
カタビロアメンボ科	オヨギカタビロアメンボ					VU				

表 4-2-1-78(2) 生息が確認された昆虫類

目名	科名	種名	選定基準						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
カメムシ目	アメンボ科	オオアメンボ						NT	
		エサキアメンボ					NT	NT	EN
	コオイムシ科	コオイムシ					NT		DD
		タガメ				指	VU	EN	
	タイコウチ科	タイコウチ							NT
		ヒメタイコウチ				B・D		NT	VU
		ミズカマキリ							NT
	ミズムシ科	ホッケミズムシ					NT	DD	
	コバンムシ科	コバンムシ					VU	CR	CR
	ナベブタムシ科	トゲナベブタムシ					VU		
ナベブタムシ							NT		
ツチカメムシ科	シロヘリツチカメムシ					NT		DD	
コウチュウ目	ナガヒラタムシ科	ナガヒラタムシ							NT
	カワラゴミムシ科	カワラゴミムシ						NT	CR
	ハンミョウ科	ホソハンミョウ					NT	VU	EN
		カワラハンミョウ				D	VU	CR	
	オサムシ科	ミカワオサムシ				B・G			
		セアカオサムシ						VU	
		キベリマルクビゴミムシ					NT	CR	CR
		フタモンマルクビゴミムシ					NT	CR	CR
		コハンミョウモドキ				C	VU	EN	
		オオヒョウタンゴミムシ				B・D	NT		VU
		キバネキバナガ				B	NT	NT	
		ミズギワゴミムシ							
		ヒトツメアオゴミムシ						VU	
		クビナガキベリ						VU	
	アオゴミムシ								
	コガシラミズムシ科	クビボソコガシラミズムシ						NT	
		ヒメコガシラミズムシ						NT	
	コツブゲンゴロウ科	ムツボシツヤ						NT	
	ゲンゴロウ科	コツブゲンゴロウ							
		コクロマメゲンゴロウ							CR
		トダセスジゲンゴロウ					NT	NT	DD
		ゲンゴロウ					NT	EN	
		コガタノゲンゴロウ					CR+EN		
		シャープゲンゴロウモドキ					CR+EN		
		マルガタゲンゴロウ					NT	CR	
		シマゲンゴロウ						NT	VU
		スジゲンゴロウ					CR+EN		
マダラシマゲンゴロウ					CR+EN				
ミズスマシ科	オオミズスマシ							NT	
	コオナガミズスマシ						NT	VU	
ホソガムシ科	ヤマトホソガムシ							NT	
ガムシ科	ヒメシジミガムシ							DD	
	ガムシ							VU	
	ケシヒラタガムシ				D				
エンマムシ科	ヤマトエンマムシ							NT	
シデムシ科	ヤマトモンシデムシ					NT	VU	VU	
クワガタムシ科	マダラクワガタ							DD	
	ネプトクワガタ							NT	
	オオクワガタ					VU	CR	CR	
	ヒラタクワガタ							NT	

表 4-2-1-78(3) 生息が確認された昆虫類

目名	科名	種名	選定基準							
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
コウ チュウ目	コガネムシ科	ミツノエンマコガネ								DD
		アカマダラコガネ								VU
		アカマダラハナムグリ					DD			
		コカブトムシ								NT
	タマムシ科	タマムシ								NT
		クロマダラタマムシ							VU	EN
	ホタル科	ヒメボタル				D				NT
		ゲンジボタル				指				EN
		ヘイケボタル								EN
	カッコウムシ科	ヤマトヒメメダカ								
		カッコウムシ								DD
	ツチハンミョウ科	マメハンミョウ								EN
	カミキリムシ科	ケブカマルクビカミキリ							NT	
		ヨツボシカミキリ					VU	EN	CR	
		クワカミキリ								NT
オオシロカミキリ									CR	
ハムシ科	カツラネクイハムシ							VU		
	キオビクビボソハムシ							DD		
ハチ目	コマユバチ科	ウマノオバチ						NT		
	アナバチ科	セナガアナバチ				C				
		ニッポンハナダカバチ						NT		
ハキリバチ科	キヌゲハキリバチ				C					
ハエ目	ケバエ科	メスアカケバエ				B				
チョウ目	セセリチョウ科	ミヤマセセリ								EN
		ミヤマチャバネセセリ						EN	CR	
		オオチャバネセセリ								VU
		チャマダラセセリ					CR+EN			
		コチャバネセセリ								NT
	アゲハチョウ科	ジャコウアゲハ								EN
		ギフチョウ				指	VU	NT	CR	
	シロチョウ科	ツマグロキチョウ					VU			EN
		スジボソヤマキチョウ						EN		
		スジグロシロチョウ								NT
	シジミチョウ科	ウラゴマダラシジミ								NT
		ウラクロシジミ								VU
		アカシジミ								NT
		ウラナミアカシジミ								NT
		ゴマシジミ					VU			
		ミドリシジミ								NT
		ヒメシジミ						NT		
		シルビアシジミ						CR+EN		
	タテハチョウ科	ウラギンスジヒョウモン						NT	NT	EN
		ウラギンヒョウモン								CR
		アサマイチモンジ								NT
		ヒョウモンモドキ					E	CR+EN		
		ヒオドシチョウ								NT
オオムラサキ						指	NT	NT		
ジャノメチョウ科	ヒメヒカゲ			○	B	CR+EN	CR			
	クロヒカゲモドキ						VU			
	ヒカゲチョウ								NT	
	ジャノメチョウ								EN	
	ウラナミジャノメ				B	VU	VU	CR		

表 4-2-1-78(4) 生息が確認された昆虫類

目名	科名	種名	選定基準						
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
チョウ目	ヤガ科	マダラウスズミケンモン						DD	
		ウスベニキョトウ				C			
		アトジロキリガ							NT
		トビイロアカガネヨトウ							NT
		コシロシタバ							NT
		トウカイツマキリアツバ							DD
10 目	62 科	158 種	0 種	0 種	1 種	37 種	57 種	67 種	103 種

注1. 選定基準は以下のとおりとする。

- ①「文化財保護法」（昭和25年法律第214号）に定められた種（特天：特別天然記念物、天：天然記念物）
- ②「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）」（平成4年法律第75号）に定める国内希少野生動植物種及び国際希少野生動植物種
国内：国内希少野生動植物種、国際：国際希少野生動植物種
- ③「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」（昭和48年愛知県条例第3号）において指定希少野生動植物種に指定された種
- ④「第2回自然環境保全基礎調査 愛知県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）に掲載されている種
指：指標昆虫類
（以下、特定昆虫類の選定基準）
A：日本国内ではそこにしか産しないと思われる種
B：分布域が国内若干の地域に限定されている種
C：普通種であっても、北限・南限など分布限界になるとと思われる産地に分布する種
D：当該地域において絶滅の危機に瀕している種
E：近年当該地域において絶滅したと考えられる種
F：業者あるいはマニアなどの乱獲により、当該地域での個体数の著しい減少が心配される種
G：環境指標として適当であると考えられる種
- ⑤「環境省レッドリスト」（平成19年、環境省発表）に掲載されている種
EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足
- ⑥「レッドデータブックあいち2009」に掲載されている種
EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：地域個体群
- ⑦「レッドデータブックなごや」に掲載されている種
CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足

注2. 表中の空欄は、該当するものがないことを示す。

注3. 分類、配列などは、原則として「日本産野生生物目録 無脊椎動物編II」（平成4年、環境庁）に準拠した。

資料：「第2回自然環境保全基礎調査 愛知県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）
「レッドデータブックあいち2009」（平成21年3月、愛知県環境部）
「レッドデータブックなごや2004」（平成16年3月、名古屋市環境局）
「レッドデータブックなごや2010 -2004年版補遺-」（平成22年10月、名古屋市環境局）

【魚 類】

「第2回自然環境保全基礎調査 愛知県動植物分布図」、「レッドデータブックあいち2009」及び「レッドデータブックなごや」に掲載された種のうち生息が確認された種は、表 4-2-1-79 に示すとおりである。なお、「第2回自然環境保全基礎調査 愛知県動植物分布図」では対象事業実施区域及びその周囲に魚類の掲載はなかった。確認された種は、愛知県の指定希少野生動植物種に指定されているウシモツゴの1種、「環境省レッドリスト」掲載種の13種、「レッドデータブックあいち2009」掲載種の10種、「レッドデータブックなごや」掲載種の19種となっている。

表 4-2-1-79 生息が確認された魚類

目名	科名	種名	選定基準					
			①	②	③	④	⑤	⑥
ヤツメ ウナギ目	ヤツメ ウナギ科	スナヤツメ				VU	VU	CR
ウナギ目	ウナギ科	ウナギ				DD		NT
サケ目	サケ科	サツキマス				NT		EN
	アユ科	アユ				CR		NT
コイ目	コイ科	ゼゼラ						VU
		ウシモツゴ			○	CR	CR	
		ヤリタナゴ				NT	NT	VU
		イチモンジタナゴ				CR	VU	EN
	ドジョウ科	スジシマドジョウ小型種東海型				EN	NT	CR
		シマドジョウ						EN
		ホトケドジョウ				EN	VU	EN
ナマズ目	ナマズ科	ナマズ						NT
	アカザ科	アカザ				VU	NT	EN
ダツ目	メダカ科	メダカ				VU	NT	VU
カサゴ目	カジカ科	ウツセミカジカ (カジカ小卵型)				VU		EN
		カマキリ (アユカケ)				VU	VU	EN
スズキ目	ハゼ科	カワアナゴ						VU
		ドンコ					NT	EN
		チチブ						VU
		ウキゴリ						VU
8目	11科	20種	0種	0種	1種	13種	10種	19種

注1. 選定基準は以下のとおりとする。

- ① 「文化財保護法」 (昭和25年法律第214号) に定められた種 (特天：特別天然記念物、天：天然記念物)
- ② 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律 (種の保存法)」 (平成4年法律第75号) に定める国内希少野生動植物種及び国際希少野生動植物種
国内：国内希少野生動植物種、国際：国際希少野生動植物種
- ③ 「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」 (昭和48年愛知県条例第3号) において指定希少野生動植物種に指定された種
- ④ 「環境省レッドリスト」 (平成19年、環境省発表) に掲載されている種
EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足
- ⑤ 「レッドデータブックあいち2009」に掲載されている種
EW：野生絶滅、CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：地域個体群
- ⑥ 「レッドデータブックなごや」に掲載されている種
CR：絶滅危惧IA類、EN：絶滅危惧IB類、VU：絶滅危惧II類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足

注2. 表中の空欄は、該当するものがないことを示す。

注3. 分類、配列などは、原則として「河川水辺の国勢調査 最新版 平成24年度版生物リスト」 (平成24年、リバーフロント研究所) に準拠した。

資料：「レッドデータブックなごや2004」 (平成16年3月、名古屋市環境局)

「レッドデータブックなごや2010 -2004年版補遺-」 (平成22年10月、名古屋市環境局)